

2020 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	藺地区まちづくり推進協議会
活動テーマ	<p>真備町藺地区復興のための住民交流事業</p> <p>① 豪雨災害発生前から藺地区まちづくり推進協議会で実施していた体験学習をはじめとした事業を復活・継続実施することで、藺地区を元気にする。</p> <p>② 地区を離れ仮設住宅に住んでいる人たちと、地区に戻った人たち、被災を免れた人たちが互いに交流することで、藺地区の人たちの一体感を取り戻す。</p> <p>③ 「藺っ子のおもい」の作成・全戸配布</p>



豪雨災害によって大きな被害を受けた藺地区で前と変わらず事業を実施することで、地区の人たちの交流の機会が増え、お互いが顔の見える関係を作ることになり、そこから地区の人たちの新たな支え合いの気持ちが生まれ、結果的に藺地区全体が元気を取り戻すことにつながると考えます。また、藺地区を離れ仮設住宅に住む人たちに地元で開催する行事の情報を提供し、そうした活動と一緒に参加ができれば、藺地区に戻りたい、戻ろうという気持ちはより一層高くなると考えます。

また、地区を離れ仮設住宅に住んでいる人たちと、地区に戻った人たち、被災を免れた人たちは、それぞれの状況は大きく異なっていますが、お互いに様々な交流イベントで時間をともにし、一緒に活動することで、もとの一体感が生まれ、結束がさらに強くなり、それが地区の復興につながると信じています。

残念ながら、コロナ禍の中で、大規模なイベントや会合の中止や規模縮小が避けられない状況になりましたが、創意と工夫で感染防止に努め、屋外での、グランドゴルフ大会、の芋堀、米作りなど小規模ではあっても交流や体験行事を継続していくことで、徐々にではありますが地域の元気と一体感の醸成が図られたものと考えています。

また、今般、計画した「藺っ子のおもい」の作成配布は、イベント等とは違った形で、子どもたちに参加してもらい子どもたちの元気をもらいながら地域の交流や一体感の醸成を図ろうとする試みで、配布先の各世帯で藺地区への愛着が高まるなどの効果が得られています。